

「ほっかほっか心トーク」 処理

会 場	レディースファームスクール	日 時	平成 26 年 11 月 10 日 13時30分	人 数	6人
出席者	町長、副町長、佐藤地域戦略室長、市川広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
<p>●小水力発電は昔から言っているが、やり方次第では進められるところは進められると思いますが現状ではどうなっているのか？</p>	<p>●町のひとつの売りとしてはやりたい気持ちがあるが、設置するのであれば将来の負担にならないように収支のバランスがとれなければならない。そういった事も踏まえて今後判断していきたい。(町長)</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>小水力発電等の再生可能エネルギーについては、固定価格買取制度（F I T）が導入され、電力会社の送電網に接続することにより、一定の価格で売電することが可能となりました。</p> <p>しかし、送電網までの距離や送電網自体の容量などにより接続ができない場合もあり、その場合には売電収入は得られないため自家消費だけとなり、発電により初期導入コストを回収するのは難しい状況となります。</p> <p>発電による収支バランスが取れる箇所については、引き続き導入に向けて積極的に検討していきます。</p>
<p>●新得は観光だなんだとか言っても「福祉の町」だと思う。他の町に比べたら障がいのある方などと接する機会も多く、小さな頃から福祉に対する教育が知らず知らずのうちに培われていると思う。また、この地区の若妻たちが言っていたが、新得町は子育てに対して一生懸命ですごく有難いと。そういった部分でもっと「福祉の</p>	<p>●効果的な情報発信に務めます。(町長)</p>	<p>現地回答のとおり</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>町」を全面的に外にアピールしていてもよいのではないのでしょうか。そうすることによって若い人たちが住みたいと思えるようになるのではないか。福祉分野なら「福祉のまち新得」、農業・観光分野なら「そばのまち新得」など町を象徴するようなキーワードを使って、メールの署名の部分に入れるなどちょっとした工夫で、どんな町か宣伝していけるような取り組みが大事なのではないのでしょうか。</p>		
<p>● 手話条例制定されたが、町民みんなが少しずつでも憶えて使えるようになると良い。</p>	<p>● そうなっていくのが望ましいです。(町長)</p>	<p>(保健福祉課) 手話出前講座や広報紙掲載などの継続により手話学習の推進を図り、多くの町民が手話であいさつができ、ろう者と共生できる町づくりを進めて行きます。</p>
<p>● 地域おこし協力隊12名いるという事になっているが、一度もあった事が無い。こういった集まりの時に紹介して欲しい。 こういったところでの繋がりが町中に広がっていくと活性化もするのでは。</p>	<p>● 地域に出て行くように伝える。(町長)</p>	<p>(地域戦略室) 地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地方での生活を望む都市部の方を迎え入れ、地域の課題解決のために各分野での活動に携わってもらうことにより、地域の活性化と隊員の定住・定着を図ることを目的とした総務省の制度です。 本町においても、人口対策の一つとして、雇用も含めた対策が必要との観点から、平成25年度から地域おこし協力隊制度を活用し、現在は12名の隊員がそれぞれの分野で活動しています。 隊員は、それぞれの活動を通して地域や町民の方々</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
		との交流を図っておりますが、ご意見のとおり、より一層地域との繋がりを広げていくため、各種イベントへの参加などにより、積極的に交流を進めるようにしていきます。
<p>●新得にスイーツのお店が無い。町内のママさん方でもやりたい人がいるが、初期投資などのリスクが絡むため二の足を踏んでいる。まずはその第一ステップとして、調理実習室とかを保健所の許可が下りるような施設にして、町の管理のもと気軽に利用して、祭りにでも出品できるように、初期始動のきっかけ作りはできないか？そういったことがきっかけでチャレンジショップ出店にも繋がるのでは。</p>	<p>●そういったことが可能か調査して、検討していきたい。(町長)</p>	<p>(社会教育課) 帯広保健所新得地域保健支所に確認したところ、菓子製造業の許可については、品目により要件が異なるとのことでした。</p> <p>公民館としては、現行の施設・設備の範囲内で許可が取れるのであれば、申請は可能であると考えます。</p> <p>ただし、公民館は多くの町民が利用する公共施設ですので、特定の個人・団体が継続的に占有するのであれば、公民館の使用は難しいと考えます</p> <p>(産業課) 現在はスイーツ店舗限定ですが、施設の有効利用が図られるよう利用要件の見直しを検討中ですので、要望のあった利用方法についても検討します。</p>
<p>● サホロスキー場のリフト料金を子ども料金だけでも無料にならないものでしょうか。</p> <p>● 町民割引も事前に購入するシステムだと二の足を踏むことになる。</p>	<p>●こういった要望があった事を伝えます(町長)</p>	<p>(産業課)</p> <p>現地回答のとおり</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>● 町立高校というのは、今までの新得高校のようなイメージなのか。</p>	<p>● 普通科にするかしないかは、まだ白紙だが、地元子どもだけを対象とした普通高校では、無理があると考えている。やるのであれば例えば全国子ども達を対象とした全寮制の特色ある高校など。(町長)</p>	<p>(学校教育課) 現地回答のとおり</p>
<p>● 特色ある高校ということで、酪農を勉強したい、未来の酪農業に繋がるのであれば友夢牧場や青年部のところで受け入れたいということにもなるかもしれない。</p>	<p>町立高校はまだどうなるかわからないが、これからメニュー作りをするので特別支援学校でお願いする事になるかもしれない。(町長)</p>	<p>(学校教育課) 現地回答のとおり</p>
<p>● 観光パンフレットを全戸配布して少しでも町の観光についての知識をつけてもらい、町民全員を観光大使みたいな形にしてはどうか。「観光の町」という割には知識が足りないように感じる。</p>	<p>● 町全体が観光業で生活しているならみんな真剣になるが、難しい面もある。ただ、少しでも知識としてわかっていれば町の紹介をしてくれると感じる。(町長)</p>	<p>(産業課) 行政・観光協会・観光業者だけではなく、町民全体で新得町の魅力を発信し、充実させていきます。</p>
<p>● 高齢者の多いので高齢者施策に流れがちだが、カンフル剤として若い人たちに投資する方がいいのではないか。例えば今年、三友農場の若い二人がやっていたガンケフェスなどに対して町が全面的にバックアップするというだけでは無くても、そういった沸き上がって来たものをフォローしてあげるといったことが必要では。</p>	<p>● 若い人たちが自ら行ういろんな取り組みなどは応援していきたいと思っている。(町長)</p>	<p>(社会教育課・産業課) 現地回答のとおり。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>●役場の組織で人事異動とかで人が変わった時に一からやり直しということがすごく多い。担当が代われればやり方も代わるし、以前からの経緯とかも知らないということが多い。</p>	<p>●了解しました。職員教育をしっかりしていきます（町長）</p>	<p>（総務課） 引き継ぎが確実にされるよう職員に周知していきます。</p>

「ぽっかぽか心トーク」 処理

会 場	山の交流館とむら	日 時	平成26年11月11日 19時30分	人 数	13人
出席者	町長、副町長、教育長、佐藤地域戦略室長、市川広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
●教員住宅、山村住宅を建設して頂き大変感謝している。また歩道の補修や沿道の草刈りなども感謝しています。このぽっかぽか心トークがすごく有意義な機会だと認識している。	●	
●高速インターネット環境の整備をお願いしたい。富村牛小中学校は山村留学をおこなっており、問い合わせは全てインターネット経由である。LTEは今のところauのみ導入されているが学校のインターネット環境に寄与していない。せめて授業で使える部分だけでもお願いしたい	●LTE は今は au だけが将来的には softbank になるという話を聞いている。IPSTAR も使っていると思うが今ある環境条件ではそれを最大限活かしていくしかない。もし au の LTE を使うのであれば、au、教育委員会、学校とで打ち合わせしてどういう方法でやるのが一番学校にとって良いのかこれから詰めていく予定です(地域戦略室長)	(地域戦略室) トムラウシ地区のインターネット環境は当面、IPSTAR か LTE の今できる可能な環境を最大限活かしていくしかないものと思いますので、教育委員会と学校、携帯事業者でどういった方法が現実的で一番良いかを詰めていくこととします。
●プールがかなり痛んできている。(最後は水が抜けてしまった) 更新を含め検討して欲しい。	●水が抜けているのは承知していなかった。業者と相談しながら対策を検討したい。 (教育長)	(社会教育課) シーートの更新について、平成27年度予算に計上しています。

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>●小学校の各教室にテレビ、実物投影機が備え付けられ感謝している。ただ、中学校にはまだ整備されていないので、同じように中学校教室にも整備をお願いしたい。</p>	<p>●他の中学校からも要望が来ているので、新年度予算で検討していきます（教育長）</p>	<p>（学校教育課） 現地回答のとおり</p>
<p>●とむら前の道々に横断歩道が無く、設置について警察に要望中である。町からも後押しして頂きたい。</p>	<p>●交通安全推進協議会から新得警察署長に要望している。（地域戦略室長）</p>	<p>（町民課） 富村牛小中学校前については、横断歩道と歩行者専用押しボタン式信号機設置の要望書を毎年提出しています。 今後も引き続き要望していきます。</p>
<p>●学校前の道々（スクールゾーン）が追い越し可になっている。追い越し禁止にしてもらえるよう警察に要望中である。同様に町からも後押しして頂きたい。</p>	<p>●具体的に場所をなどを相談して頂ければ、要望に盛り込む事も可能です（地域戦略室長）</p>	<p>（町民課） 次回要望書提出時に追い越し禁止の規制についても追加します。</p>
<p>●地熱調査について、その後の経過を教えてください。</p>	<p>●トムラウシ地域にお話しした後に町内の関係団体に意見交換した。基本的な考え方の違いについては平行線です。今月の末から12月初めにかけて先進地視察をしてくる予定です。その後のスケジュールは未定です。（地域戦略室長）</p>	<p>（地域戦略室） この間、町内関係団体やトムラウシ町内会などと意見交換してきましたが、基本的な考え方の違いは平行線であります。 地熱の仕組みや活用事例などを勉強する意味での視察やシンポジウムなどを行っていきたいと考えています。</p>
<p>●降雪の際、早い時間に両車線の除雪を望むということで再協議するとのことだったがどうなっただろうか。</p> <p>●9時頃に通って見た時には、まだされていない</p>	<p>●土木現業所では除雪しているという見解です（地域戦略室長）</p> <p>●再度要請します（地域戦略室長）</p>	<p>（施設課） 帯広建設管理部鹿追出張所と両車線の除雪時間帯を打ち合わせしました。 7：15チカベツ着（除雪機2台） 1台はニペソツに戻る（7：30着）</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>い事があった。このことは施設課長にも伝えてあります。</p>		<p>7：45チカベツ通過 なお、降雪量により遅れる場合もあるとのことです。</p>
<p>●ニペソツ地域の上水道について地下水を汲み上げる計画は、その後どうなっているのか教えて欲しい。</p>	<p>●今年ボーリング調査を2回実施。現在調査結果をまとめている最中だが、水の絶対量が足りないようです。他の方法も含めて検討していきます。(地域戦略室長)</p>	<p>(施設課) 2孔中1孔については、井戸経を大きくすることにより量を確保できる可能性があり、一番水の少なくなる2月頃、再度汲み上げの試験をし、その結果により今後の方向性を判断したいと思います。</p>
<p>●火山性ガスの備えとして町内会に簡易ガスマスクの配備をお願いしたい。できたら山に近い方から順に配備強いて欲しい。</p>	<p>●町の防災担当では新年度予算の中で検討しているようです(地域戦略室長)</p>	<p>(総務課) 新年度予算の中で検討していきます。</p>
<p>●トムラウシこじか園の運営を町にお願いしたい。</p>	<p>●来年から3年間は子どもが5人以上になるので、町で運営する方向で考えています(地域戦略室長)</p>	<p>(児童保育課) 平成27年度より5人以上の期間は町立で運営する方向です。現在準備を進めております。</p>
<p>●高校の特別支援学校は、特別支援学校プラス町立高校という考え方ですか。</p>	<p>●建物が北海道の建物なので町としては手をつけられない。やるとすれば別に建設する事になります(町長)</p>	<p>(学校教育課) 現地回答のとおり</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>●町立高校は普通科ですか。できれば地域の産業が生きるような形がいいと思うのですが。</p>	<p>●普通科にするかしないかは、まだ白紙だが、地元の子どものみを対象とした普通高校では、無理があると考えている。やるのであれば例えば全国の子ども達を対象とした全寮制の特色ある高校など。(町長)</p>	<p>(学校教育課) 現地回答のとおり</p>
<p>●人口対策について、町としてはこうしようという目玉のような施策はまだないのか。</p>	<p>●今あるものをどう広げていくかが一番だと考えています。団塊の世代の事を考えていくと介護なり福祉を整備していかないと対応できなくなると考えています。(町長)</p>	<p>(地域戦略室) これまでも人口対策についての施策を行ってきているところですが、減少に歯止めがかかっていないのが現状です。 根本的な課題解決には若い世代が町に根付いてくれるとともに、出生を増やしていくことが必要であるほか、住んでいる町民の皆様が安心して住み続けられる環境をつかっていくことも重要だと思います。 こうしたことを今後、地方創生の動きの中での総合戦略や第8期総合計画の策定を進めていく中でも必要な施策を検討していきます。</p>
<p>●地域でこじか園を運営してきたが、子どもが増えて来たのと専門的な知識や技術など時代の流れで、地域の中での運営では厳しくなっている。</p>	<p>●町立で運営するルールの中で町が行う分については問題ない。ただルールの中で町立で運営しないこととなった時に再度検討させてもらいます(町長)</p>	<p>(児童保育課) 5人以上が町で考えている集団保育の基準です。その人数以下になった場合の運営については今後地域と検討してまいります。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>●地域おこし協力隊の定着率は。</p>	<p>●3年中の2年目なので、定着率はまだわからない。(地域戦略室長)</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>地域おこし協力隊については、平成25年度から制度を活用し、現在は12名の隊員が町内で活動しています。これまでに1名の隊員が退任しましたが、他の隊員については活動期間である3年間を経過した後に定着するかどうかとなります。基本的には活動後も引き続き町内に定住してもらうことを前提にしております。</p> <p>なお、全国における定着率は約6割となっています。</p>
<p>● トムラウシ温泉のお湯が少ない。うたせ湯が使えないのはお湯が少ないからか。</p> <p>●湯が少なくて、本州のお客にも不評である。</p>	<p>● うたせ湯が故障しているかはわからないが、お湯の量は減少している。(町長)</p> <p>● 湯量調査もしていたが、計器の故障でデータが取れてなかった。いずれにしても湯量の調査をしていきます。(副町長)</p>	<p>(産業課)</p> <p>うたせ湯については、設備の不良・故障により使用を停止しています。その他の設備についても改築して20年経過し更新が必要となっています。</p> <p>現在、湯量に見合った設備の更新に向け調査中です。</p> <p>東大雪荘にとって温泉は一番重要な資源ですので、お客さんの不評の原因と成らないよう施設整備を進めます。</p>
<p>●地熱もそうだが、トムラウシの自然の価値というものはいろんなものがあると思う。それをどう使うか、どう守るかを考えて欲しい。</p>	<p>●町としてできることはやっていきたいし、町としてできない事に関しては、国や道に要望をしていきたい(町長)</p>	<p>(産業課)</p> <p>現地回答のとおり</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>●空き地や空き家の利用として何か無いのか。空いている部分を使って面白いことをやっているところが全国にないのでしょうか。</p>	<p>●やっているとは思いますが、把握していない。材料があってもそれ以上なかなか前に進めていない状況もある（町長）</p>	<p>（地域戦略室）</p> <p>空き家の活用については、全国各地で様々な取り組みが進められています。NPO法人や民間団体が空き家を改修し、民宿やミュージアム、サテライトオフィスなどとして活用している事例などがあり、また行政はそういった活用に対して支援するなどの取り組みが進められています。</p> <p>本町においては、町内の空き地や空き家の情報を取りまとめた中で、様々な活用方を検討しているところですが、建物の現況などにより、活用に至っていないケースもあります。</p> <p>なお、居住可能な空き家については、空き家情報として町ホームページで紹介するほか、空き家の有効活用を目的とした支援制度も設けているところです。</p>
<p>●新得駅前周辺再整備についてはJRも入っているのか。</p>	<p>●JRも含めてだが、駅舎はJRの所有のため今は手をつけられない。駅舎を中心としての整備を考えている。（町長）</p>	<p>（地域戦略室）</p> <p>新得駅前周辺の再整備について検討を進めているところですが、駅舎の活用についてはJR北海道が所有していることから、確認した結果、現時点では改修予定はないとの回答だったため、再整備にあたっては、駅舎の改修を含めない形で検討を進めることとしております。しかし、これまで新得</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
		町が発展してきた経過やJR新得駅があることの優位性を踏まえ、JR新得駅を交通結節拠点として、駅とその周辺の商店街の賑わいを再生し、多様な活力を創出する方向で駅前周辺の再整備を考えていきます。
●旧玉川商店のところは怎么样了のか	●個人の財産だし、居住しているのでなかなか難しい部分が多い。(町長)	(産業課) 町の顔の一つであるJR駅前にあります建物ですので、町の賑わいという事も考え、現在進めている駅前の再整備等に含めて検討が必要と考えています。
<p>●町の活性化には若い人の声を聞いた方がいいのでは。</p> <p>●いいアイデアが出たときに、それを受け止めてくれるところが役場だと思うので、真剣に受け止めてくれるような職員を期待している。</p> <p>●地域の人はみんな必死だし、その地域の人の熱い思いを役場の人を受け止めるだけの気持ちを持っているのかという疑問がある。</p>	●若いとか年齢は関係なく、やる気のある人だと思う。(町長)	(総務課) 各研修等を通じ、職員の資質の向上に努めます。

「ぽっかぽか心トーク」 処理

会 場	屈足総合会館	日 時	平成26年11月12日 18時30分	人 数	7人
出席者	町長、副町長、佐藤地域戦略室長、市川広報広聴係長				

意 見・要 望	現 地 回 答	担 当 課 回 答
● 5年後の人口推計とかあるのか。	●総合計画の策定の際に作成しています(町長)	(地域戦略室) 国立社会保障・人口問題研究所が発表した将来人口推計(平成25年3月推計)によると、平成32年の本町の総人口は5,814人と推計されています。 現在町では平成28年度から始まる第8期総合計画の策定を進めており、総合計画において、人口目標を定めて、必要な施策を展開していくこととしています。
●空き家対策。町外から通勤している人が500名くらいいるが、そのうちのなんぼかでも新得に住んで欲しいと思う。どういう職場が通勤しているのかとか調査分析して、何らかの対策を立てて欲しい。	●町外から通勤している人もいるが、町外に通勤している人も同数程度いる。それぞれの事情もあるので、そういった部分を分析して地域に住むための環境をどう作っていくかを検討しています(町長)	(地域戦略室) 企業等の従業員を対象に調査を実施し、調査対象従業員のうち約67%にあたる430名の方から回答をいただきました。その結果、通勤している方は72名おり、そのうち6名の方は町内に住宅があれば転居を検討するとの回答がありました。 その後、通勤している方へ転居希望を

意見・要望	現地回答	担当課回答
		<p>直接確認しましたが、転居を希望する方はいませんでした。</p> <p>町外から通勤している方は、お子さんの学校や家族の関係により転居は難しい方が多いと推察されることから、単身時代から結婚、出産、育児、教育、就職という繋がりの中で、本町に住んでもらえる魅力や環境づくりを検討していきます。</p>
<p>●トムラウシの地熱発電は、トムラウシの貴重な自然を壊してはだめ。しかし、昔から人間は自然を破壊しつつも復元してきた。原発の危険性を考えると、有望な資源があるのであれば自然をあまり破壊しない方法で取り組んでいって欲しい。</p>	<p>●エネルギー問題は永遠の課題ではありますが、いかに安定的に安全に供給できるかと考えています（町長）</p>	<p>（地域戦略室）</p> <p>地熱資源については、トムラウシ地区が有望なところと言われていますが、調査をしてみないと確認できません。</p> <p>様々な意見もあるところですが、理解を得る努力をしていきます。</p>
<p>●微力ながら屈足地域を盛り上げようと活動しているが、大胆な事も必要だと思うが、細かな事も必要なのではと思う。例えば保育園の改築で検討委員会に入っているが、会議に出た時に既に骨格が出来てしまっていて、意見を言ってもどうかなという感じだった。立て直すなら特色ある魅力あるように立て直して欲しい。</p>	<p>●保育園の改築の件ですが、皆さんに提示させて頂いたのは、まだまだ素案の段階だったと考えています。場所も含めて皆さんの意見を聞いていきつつ検討していきます。（副町長）</p>	<p>（児童保育課）（児童保育課）</p> <p>ある程度の骨格がなければ会議を開催しても議論ができない状態となります。</p> <p>意見等は会議開催時だけではなく、常時受付しておりますので、お待ちしております。</p>
<p>●昨年、心トークに参加した際に発言した、屈足の緑町公園をどうかして下さいと言ったが、その後なかなか進まなかった。今年やっと</p>	<p>●整備計画などができた段階で皆さんと協議、報告をしながら進めていくべきだったと考えます。（副町長）</p>	<p>（施設課）</p> <p>対応が遅れ、申し訳ございませんでした。緑町広場は来年度は整地の他、遊具</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>ブランコなどが設置され、来年は整地が行われるようですが。</p>		<p>設置を予算要求します。</p>
<p>●私の町内会は若い人が多い。ただ教員住宅がカビてすごくて出て行ってしまった。建てられなくても最低限の補修をするなどして欲しい。</p>	<p>●非常に古い部分もあるので、教育委員会で調査し、必要な分については順次整備していると考えているが、そういったケースがある場合は教育委員会に連絡して欲しい。(副町長)</p>	<p>(学校教育課) 教員住宅については、毎年学校を通じて状況を把握し、外壁、屋根、内壁の珪藻土化などの改修、畳替えなどの対応もをしている他、緊急的な修繕にも対応しております。今後、老朽化を理由に改修による効果が見込めない住宅が出てくると考えており、教員住宅環境の充実について検討していきます。</p>
<p>●屈足小学校の空いている住宅がありもったいないという話を昨年的心トークであったが、その後どうなったのか。</p>	<p>●土地の問題もありなかなか手をつけられなかった。土地の問題は解決したが、北海道との財産の移管手続きに時間を要しているようです。いずれにしても確認します。(副町長)</p>	<p>(学校教育課) 11月に移管手続きが完了しましたので、入居者募集に向けて準備が進めております。</p>
<p>●第1新進と常磐会の郵便局の裏、岩野さんが新築したところの道路の件で、今日も見えて来たが雨が降るとデコボコで年寄りなどは歩けない。去年、土木係長が見に来て簡易舗装にしてみますと言われた。今年の10月に再度、土木係長と公園道路係長が来て、この道路は町道ではないので簡易舗装にはできないと言われた。なんとかならないものか。</p>	<p>●</p>	<p>(施設課) 町道となっていない町有地ですが、町道とするには認定基準に満たないことから道路としての整備は出来ません。車両、歩行者の利用があるため、町有地の簡易的な対応を行います。</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>●廃屋解体の補助制度の件で、地元の業者を使わなければならないが、見積もり金額は、地元業者より帯広方面の業者の方がかなり安いという話がある。そういう苦情はないか。</p>	<p>●そういう声は聞いていません。この制度は廃屋解体で環境整備の目的もあるが、地元の建設業者等の活性化の意味合いもあります。町内業者も適切に行っているものと考えています。(副町長)</p>	<p>(町民課) 現在そのような苦情はきていません。町内の関係業者とは連絡を密にして、適正価格での運用を継続していきます。</p>
<p>●十勝岳などに対する災害対策はどうなっていますか。</p>	<p>●現在、防災計画の見直しを進めています。北海道の発表では噴火口の位置からも新得町側に泥流についての被害は無いとされているが、トムラウシ地区にマスクの配置を検討しています。(町長)</p>	<p>(総務課) 地域防災計画を改定し、火山災害対策計画及び十勝岳噴火警戒レベルを導入し対応していきます。また、マスク等の配備を検討していきます。</p>
<p>●岩松発電所の70年程稼働したタービンだけでも岩松のシンボルとして、また再生エネルギーの象徴として譲り受け、どこかに展示してはどうかというお話を地域戦略室長に話した事があるが、その後どうなったか。</p>	<p>●今はどうなるか明言できないが、そのお話は伺っています(町長) ●北電と再度協議させていただいて報告します。(地域戦略室長)</p>	<p>(地域戦略室) 発電所で使われているタービンを譲り受けることは可能ではありますが、保存の、必要性、場所、保存方法、移設手段など総合的に考え、詰めていきます。</p>
<p>●全町教育は、上手くいけば町おこしになると感じている。本腰をいれてやる価値があるのでは。</p>	<p>●本腰を入れてやっていると認識しているが、これからも協力してくれる人たちの体制整備の面で努力していかなければならないと考えている(町長)</p>	<p>(学校教育課) 全町教育については、子どもたちの「真の学力向上」、全町教育活動を通じた「大人の自分育て」、「地域の連帯意識の向上」による町づくりを目的として、町教育委員会として進めており、全町教育の理念に賛同し、協力いただいている方には感謝しているところです。 この活動に協力いただく町民の方の体制</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
		整備の面で、今後も努力し、将来的には町全体広がっていくように努力していきます。
<p>● 移住政策を本気でやるなら空き家を整備するなど必要ではないのでは。</p>	<p>●</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>移住を希望される方が求める住環境は多様であり、移住を決断してもらうためには、ニーズに合った空き家や空き地を紹介する必要があります。</p> <p>空き家の整備については、すでに民間企業が事業として取組を行っており、町では、空き家の整備に対する支援や空き家・空き地に関する情報提供を行っています。</p> <p>しかし、移住者のニーズに合う物件が少なく、移住に結びつかないケースが多いため、引き続き空き家や空き地の情報収集に努めるとともに、空き家の利活用に関する新たな手法について検討していきます。</p>
<p>● 今の小中学生はもう新得高校に行けない。その辺りの対応策はありますか。</p>	<p>● 存続しているうちはきちんと対応しなければならない。高校が無くなる事に関しての方策については現在検討中です。(町長)</p>	<p>(学校教育課)</p> <p>現地回答のとおり</p>

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>● 何をするにしても町に活気がないような気がする。今回の心トークも私もいろいろ声をかけたが参加者が少ない。これをやりますという事ではなく、これをやりたいから皆さんどうですか？といった感じでやってはどうか。もっとメリハリのある会合を持ってもらいたい。</p>	<p>● 了解しました（町長）</p>	<p>（地域戦略室）</p> <p>心トークの開催は、これまでも内容やテーマなど試行錯誤しながら開催していますが、参加者が余り多くないのが現状です。</p> <p>ご意見にあるように、活気のある町づくりが求められておりますので、今後も活発な会合となるよう努力します。</p>